

## 線形代数(第2版) 正誤表

本書の内容に以下の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

お手持ちの本の「刷数」とこの表の「該当刷数」が一致する箇所をご参照ください。お手持ちの本の「刷数」の調べ方は[こちら](#)

(2024年10月25日更新)

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1	23	練習問題1 [6] (2)	$BG = t$ として、…	$BG = tBL$ として、…
1,2	39	囲みの下 4行目	… $2a = A, 2b = B,$ …	… $-2a = A, -2b = B,$ …
1	40	問2.18	次の方程式はどんな図形を表すか.	次の方程式はどんな図形を表すか. <b>ただし, (1)は平面図形, (2)と(3)は空間図形である.</b>
1,2,3	42	練習問題2 [7] (2)	距離 $d$ が最小となる $t$ と…	距離 $d$ が最小となる $l$ 上の点の座標と…
1	52	囲みの中 1行目	… $t$ を実数とする.	… $t$ を実数とする. <b>行列の積が定義される場合, 次の性質が成り立つ.</b>
1	52	囲みの中 (4)	単位行列の性質: $AE = EA = A$	単位行列の性質: <b><math>AE = A, EA = A</math></b>
1	52	囲みの中 (5)	零行列の性質: $AO = OA = O$	零行列の性質: <b><math>AO = O, OA = O</math></b>
1	105	5.5の囲み の見出し	5.5 斉次連立1元方程式の解	5.5 斉次連立1 <b>次</b> 方程式の解
1,2	129	例題6.4解 6行目	$\left(\frac{x-y}{3}\right)^2 + \dots$	$\left(\frac{3x-y}{3}\right)^2 + \dots$
1,2,3	145	例題7.6解 1~2行目	…, 解 $x = -1, 2$ (2重解) が得られる. $\lambda = -1$ のとき, $A - \lambda E$ と $(A - \lambda E)\mathbf{x} = \mathbf{0}$ は	…, 解 $\lambda = -1, 2$ (2重解) が得られる. $\lambda = -1$ のとき, $A - \lambda E$ と $(A - \lambda E)\mathbf{p} = \mathbf{0}$ は
1,2,3	145	最下行	…, $(A - \lambda E)\mathbf{x} = \mathbf{0}$ は…	…, $(A - \lambda E)\mathbf{p} = \mathbf{0}$ は…
1	150	A1.2 1行目	ベクトル空間 $V$ の部分集合 $W$ が, …	ベクトル空間 $V$ の <b>空集合でない</b> 部分集合 $W$ が, …

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1,2,3	173	練習問題 5 [1] の(4) 1行目	$\text{rank } A = \text{rank } A_+ = 2 < 3$ だから, ...	$\text{rank } A = \text{rank } A_+ = 2 < 4$ だから, ...
1,2,3	176	7.6	$P = \begin{pmatrix} -\frac{1}{\sqrt{2}} & \frac{1}{\sqrt{3}} & 0 \\ \frac{1}{\sqrt{2}} & \frac{1}{\sqrt{3}} & 0 \\ 0 & \frac{1}{\sqrt{3}} & 1 \end{pmatrix}$	$P = \begin{pmatrix} -\frac{1}{\sqrt{2}} & \frac{1}{\sqrt{2}} & 0 \\ \frac{1}{\sqrt{2}} & \frac{1}{\sqrt{2}} & 0 \\ 0 & 0 & 1 \end{pmatrix}$